

ビリーブ通信



令和6年度 第4号(年度末号)

進むのも道

立ち止まって考えるのも道

ハートフルスペースは、中学校卒業後の若者の悩みに寄り添い、次への一步を応援します。

冬のハートフルスペースでは、今年も大学受験に向かう人、進級に向けて期末テストに向かう人、就労に向かう人、まずは自分の気持ちを整理する人など、自分の目標に向けて努力を続ける利用者の姿がありました。努力は結果となって返ってくるとは限りません。でも、努力した経験は自分を支える貴重な体験となったにちがいありません。

各ハートフルスペースで、「春を迎える会」「節分」「恵方巻づくり」などを行い、利用者の皆さんが楽しんで取り組むことができました。

いつもの活動が新しい一步を踏み出すための大切な時間になりました。



Mrs. GREEN APPLE 「僕(ボク)だよ」

得ては失う日々 意味はある？
伝わることのない想いもある
だから僕は時々寂しくなる
みんなもそうなら 少しは楽かな
僕だけじゃないと思えるかな

この歌詞は、中高生に大人気のロックバンド Mrs. GREEN APPLE(ミセスグリーンアップル)が2019年にリリースした「僕のこと」の一部です。中高生世代が誰しも感じる心の動きを見事に表現しているなって感じる素晴らしい楽曲で、この素晴らしいさをみなさんに紹介します。右の歌詞の意味を考えてみてください。

努力して得たもの(例えば、「うまくいく感覚」や「自信」)も、何かのきっかけで消えてしまうことがある。何を頑張っていた方がいいのか見失いそうになったり、自分はダメだと感じたりする日々。そんな毎日に意味があるの？むなしいよ。

友達とうまくやっていきたくていっぱい気遣って、親や先生の言われることが正論過ぎてイラって感じることもあるけど受け止めるしかない日々。自分の想いなんてだれも気付いてくれない。自分だって言いたいことあるのに言えない。悲しいよ。寂しいよ。

だけど、みんなも同じような想いをしてるなら少しは楽かな。自分だけがこんなに苦しいんだって思わなくていいのかな。

もやもやと考えて前に進めなくなったり、もういいやってあきらめたくなくなったり、何かわからないけど急に悲しくなったりすることは、誰でも経験します。でも、この苦しい状況を自分なりに必死に乗り越えようと頑張っています。周囲に悟られないように、一人で解決しようと全力を尽くしています。

自分が必死で頑張っていることとても素晴らしいことです。その努力すべてが報われるわけではないけど、あきらめずにもがいている自分ってやっぱりすごいんだってことに気付かせてくれるのがこの楽曲の魅力なのかなと考えています。

どんな時でも必ず頑張る自分があります。今でもその力で必死に歩んできた自分です。とても尊いことです。とてもすばらしいことです。だからみなさんに伝えたいです。「このままで進もう。大丈夫だよ」って。「いつでも頼っていいんだよ。その時は全力で支えるから！」って。

教育相談担当 澤 勝也

新年度に向けて

「学校に行きたい(仕事がしたい)」と思うけど自信がない」「このままでいいのか、これから先のことが不安」「誰かに相談したいけど、どこに相談したらよいかわからない」など不安な思いがありましたら、お近くのハートフルスペースにご連絡ください。相談は随時受け付けております。

東部ハートフルスペース 0857-28-2388
中部ハートフルスペース 0858-27-1255
西部ハートフルスペース 0859-21-9155

時間 月曜日から金曜日(※年末年始、祝日を除く) 9時から15時
15時以降は下の番号におかけください。

鳥取県教育委員会事務局

いじめ・不登校総合対策センター 教育相談担当 0857-28-2322

